



教育ながの

第 620 号

平成 26 年 7 月 18 日

★今月号のラインナップ★

1. [ひろば](#)

「少子・人口減少社会に対応した活力ある学校環境のあり方及び支援方策」について
義務教育課長 児玉 順夫

2. [特集](#)

2020 年東京五輪出場を目指すオリンピック育成支援事業

スポーツ課

3. [今、学校では](#)

○「けんこう未来食堂」

上田千曲高等学校 食物栄養科

○「ラオスへの支援活動～リユースから始まる国際協力」

長野県下高井農林高等学校 国際研究部

4. [イベント情報・お知らせ](#)

5. [あしがき](#)

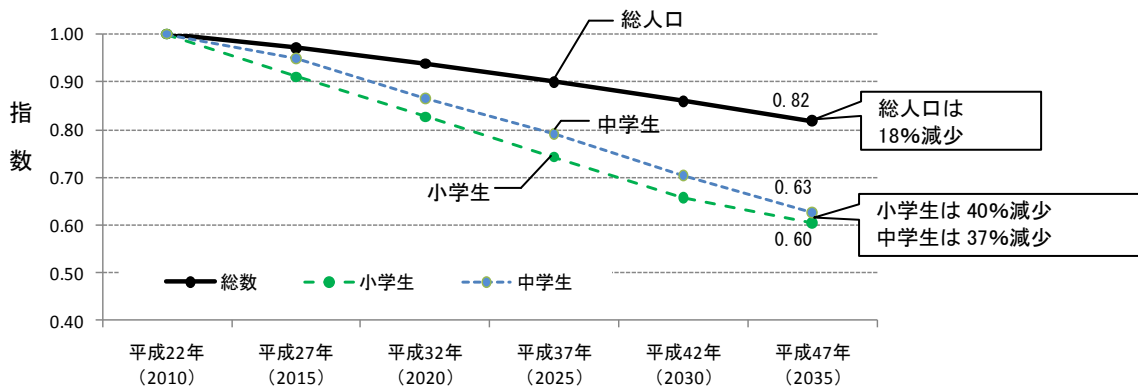
「少子・人口減少社会に対応した活力ある学校環境のあり方及び支援方策」について 義務教育課長 児玉 順夫

長野県教育委員会では平成26年4月に「少子・人口減少社会に対応した活力ある学校環境のあり方及び支援方策」（以下「支援方策」）をお示ししました。

長野県の児童生徒数は、昭和50年代後半から60年代前半以降減少し続けています。今から20年後の平成47年（2035年）には、児童生徒数が現在の約60%にまで減少すると推定されています。（下表参照）



【図表3】平成22年度を基準とした人口推移率



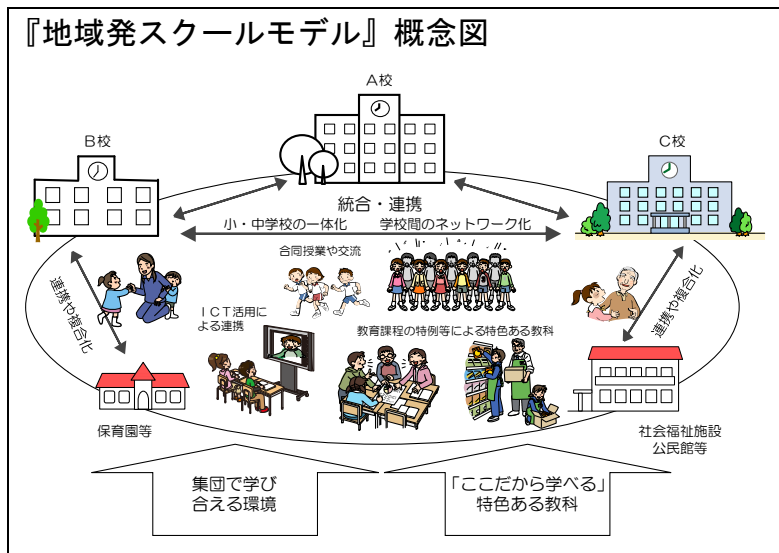
資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」

例えば、平成25年度の段階で、児童数が300人未満の小学校が県内に209校（56.4%）、生徒数300人未満の中学校が92校（48.7%）あります。20年後の長野県では、これら全県の約半数の小中学校が児童生徒数180人未満の学校となり、その規模については、小学校では1つの学年に1学級、中学校では1つの学年に1～2学級の小規模校になると推定されます。

そこで、「支援方策」の中では、少子・人口減少社会に対応した活力ある学校づくりの方向性を、スチューデント・ファースト（学習者本位）を基本的な視点として、

- ① 集団で学び合える環境を保障
- ② 人口減少社会を強みに転換し、地域に根ざした魅力ある学校づくりを推進としました。

また、上記の①②を実現するために、地域の実情等に応じて選択し、組み合わせ、少子・人口減少社会に対応できる方策として、下の「地域発スクールモデル」をお示し、「助言・情報提供」、「人的支援」、「施策の調査研究」、「国の事業の活用支援」等について、市町村教育委員会の特色ある学校づくりの取組を支援することとしています。



各市町村教育委員会で「支援方策」を参考に、学校教育の新しいかたちを検討していただければと存じます。なお、この「支援方策」につきましては、製本した冊子を各市町村教育委員会に配布いたしますので、ご活用願います。

県教育委員会は、2020年東京オリンピックに本県選手が出場することを目指し、今年度から新たに「オリンピック育成支援事業」を実施します。

2月に開催されたソチオリンピックに、25人の本県関係選手が出場しました。最後まであきらめない選手の姿は、我々に誇りと喜び、夢や感動を与えてくれました。

本事業は、(公財)長野県体育協会に加盟する競技団体から、「今後日本を代表するアスリートに成長し、東京オリンピックへの出場が期待される」として推薦された選手の中から指定選手を決定し、当該指定選手に対し県の競技団体が実施する強化事業に対して支援するもの、また東京オリンピックへの出場が期待される競技団体の選手強化事業に対して支援するものです。

具体的には国内外合宿や大会遠征、優秀選手・指導者を招へいた強化練習、医科学・栄養学・心理学等の専門家によるマルチサポート、国際競技力向上のための競技用具整備、国際競技力向上対策会議に対して支援を行います。

今年度の指定選手は、以下のとおりです。

<平成26年度オリンピック育成支援事業指定選手> (敬称略)

| 競技・種目 | 指定選手 | 競技・種目 | 指定選手 |
|--------|---------|-------|-----------------|
| 水泳 | シンクロ | 新体操 | 猪又 涼子(伊那西高) |
| | | | 横山 美希(松商学園高) |
| ボート | シングルスカル | 体操 | 池上 優菜(駒ヶ根市立赤穂中) |
| カヌー | スラローム | | 体操競技 |
| 陸上競技 | 長距離 | 馬術 | 坂口 彩夏(大町市立大町東小) |
| | 競歩 | | 障害馬術 |
| ライフル射撃 | | | 増田真七海(上田乗馬倶楽部) |
| アーチェリー | スキート | | 布野 康介(布野恵だるま店) |

指定選手の皆さんには日々の練習を積み重ね、東京オリンピックへ出場できるよう願っています。また、皆さんの活躍により本県のスポーツがより一層充実・発展することを期待しています。

- 指定証授与式及び、オリンピック育成・競技力向上のためのトップ指導者ミーティング (於：6月21日(土)ホテル国際21)
- ・オリンピック育成支援事業指定証授与式を行いました。代理出席も含めて9人に指定証を授与しました。



【指定証授与式の様子】

- ・本事業の国際競技力向上対策会議として、「オリンピック育成・競技力向上のためのトップ指導者ミーティング」を開催しました。独立行政法人日本スポーツ振興センターの山下修平氏と久保田潤氏をお迎えし、「Tokyo2020、その先を見据えた視点からアスリートの育成・強化を考える」をテーマにシンポジウムを行いました。県内のスポーツ指導者・関係者約60人が参加し、これからの選手強化策・タレント発掘等についての研修をしました。



【フロアーと講師によるディスカッションの様子】

[目次に
戻る](#)

◆お問い合わせ◆

スポーツ課 体育スポーツ振興係

TEL 026-235-7449

FAX 026-235-7476

E-mail sports-ka@pref.nagano.lg.jp

上田千曲高校食物栄養科は長野県の公立高校の中で唯一「食」について学ぶ専門学科です。生徒は将来、栄養士や調理師またはパティシエとして活躍することを夢見て、日々学習に励んでいます。授業で学んだことを地域に出て実践させたい。地域で食堂を開くことはできないだろうか。そのような模索を始めた頃、長野放送からこの「けんこう未来食堂」の企画が舞い込みました。

日本一の長寿をほこる長野県。その理由はたくさんありそうですが、人が生きるための食生活はやはり大きいはず。長い年月をかけて受け継がれてきた健康食材について、あらためてみんなで理解を深め、次の世代に受け継いでいきたい。そんな思いを込めて上田千曲高校とNBS長野放送が力を合わせてこの企画が始まりました。

長野を愛する人々が栽培・育成・収穫した旬の食材をもとに、食物栄養科の生徒が考案した新しい健康料理を上田市「松尾町フードサロン」で食堂を開店する。それが「けんこう未来食堂」です。高校生の力だけでは困難なことも多く、これまでNPO法人「食と農のまちづくりネットワーク」「上田商工会議所」など多くの地域の皆さんのご協力に支えられ活動してきました。長野県出身のフードコーディネーター湯本久美さんに毎回ご指導いただいています。

これまで3回の食堂開店と1回の弁当販売を行ってきました。それぞれシーズンごとに地元の旬の食材がテーマとされ、その食材を活かす献立を考え実践してきました。その内容を紹介します。

< シーズンⅠ >

○テーマ食材 りんご

○食堂開店 2013年 11/11（日） 12/15（日）

主菜やデザートはもちろん、スープ・サラダ・マリネのすべてのメニューにりんごを使いました。大きなりんごを肉と一緒に包み込んだロールキャベツは、みんなを驚かせました。ルウから煮込んだカレーは、千曲祭の食堂の定番メニューでもあります。

信州うえだファームのりんご農家の方のお話を聞き、りんごの種類、特徴を勉強、「紅玉」「秋映」「あいかの香り」「王林」など多種類のりんごを使いました。



上田市長来場(シーズン1)

< シーズンⅡ >



フードサロン風景(シーズン2)

○テーマ食材 信州上田地鶏 真田丸とその卵

○食堂開店 2014年 2/2（日） 3/9（日）

真田丸とはブロイラーとちがい、自然の中で育てられたシャモと白色プリマスロックの交配種です。肉質がよく歯ごたえがあります。

オオサワ農園（上田市前山）を見学し元気な真田丸について勉強してきましたが、真田丸の卵は卵黄が指でつまめるほどしっかりしていました。鶏ガラから時間をかけて美味しい「スープ」をとりました。温泉卵はほどよい硬さに仕上げるのが難しく、大量の生春巻きを包むのはとても時間がかかりました。揚げないカツなどヘルシーに仕上げるよう様々な工夫をしました。

1年生だけのチームでしたが料理の腕も上達しました。

< シーズンⅢ >

○テーマ食材 信州 SPF 豚 太郎ぼーく

○食堂開店 2014年 4/13 (日)

太郎ポークは太郎ファーム（上田市上田）で大切に育てられた豚です。菌が入らないように細心の注意が払われていて、見学に行っても直接見ることはできません。従業員の方も豚舎に入るときは風呂に入り着替えるのだそうです。その味はとて美味しく脂肉まで旨味がつまっています。

数多くの小籠包づくりはとて時間がかかりました。どの料理も好評で、開店前から来客の長蛇の列となり瞬く間に売り切れてしまいました。



おいとんひつまぶし(シーズン3)

< シーズンⅣ >

○テーマ食材 信州の春の食材を使ったお弁当

○夢街道フェスタ 2014年 5/31 (土) 6/1 (日)

信州の春の旬食材、せり、ふき、菜の花、こごみ、春きゃべつ、新たまねぎなどをたっぷり使った「信州上田春みらい弁当」を考案しました。また、シーズンⅡの真田丸の卵焼き、シーズンⅢの太郎ポークのミートボールも取り入れました。今回は上田を飛び出し、松本市やまびこドームで行われた「信州夢街道フェスタ」へ行き賑やかな会場で大きな声を出して販売してきました。高校生が考案したレシピをもとに、NPO法人上田市「食と農のまちづくりネットワーク」のみなさんに作っていただきました。なお、上田市真田の管理栄養士、山崎八重子先生に監修していただきました。

< シーズンⅤ >

○テーマ食材 きのこと 川魚

○食堂開店 2014年 7/20 (日)

上田市「松尾町フードサロン」 予定

現在メニュー開発、試作途中です。

先日、長野市（株）ホクトさんを見学させていただき、きのこの学習をしてきました。たくさんの種類のきのこを料理に使いたいと考えています。

また、上田市の千曲川で伝統的な漁法をおこなっている鯉西さんより「つけば」について学びました。7/20 (日) は、是非お出かけ下さい。

生徒たちはさまざまな斬新なアイデアを出してきます。その料理は味や見た目だけでなく、栄養バランスも考えられ、授業で学んだことが活かされています。また、お客様のために作る料理としてとても気遣いもみられ、この活動を通して生徒たちの成長した姿を見ることができ、大変うれしく感じます。

そして、この活動はNBS長野放送「ほほ笑みチャンネル」（毎週土曜日午前9:55～10:55）番組内で毎週紹介していただいています。是非、ご覧ください。

目次に
戻る

◆お問い合わせ◆

上田千曲高等学校

TEL 0268-22-7070

FAX 0268-23-5370

「ラオスへの支援活動～リユースから始まる国際協力」

長野県下高井農林高等学校 国際研究部

ラオスはベトナム、カンボジア、タイなどに囲まれた農業国で面積は23万6800平方キロメートルで人口は約639万人、公用語のラオ語のほかにフランス語などが使われています。主な産業は農業で、トウモロコシやコーヒーなどが生産されています。また、内乱の経験やベトナム戦争の影響を受けていたこともあり発展途上の国です。

私たち下高井農林高等学校国際研究部は平成20年に発足し、国際的な活動やボランティア活動をしたいと思っている生徒が集まってできました。現在は3年生8名で活動を行っています。

国際研究部の主な活動は「ラオスへの支援として物資を送る」ことです。3年生が学校で使っていた実習靴・体育館用シューズ・グラウンド用シューズ・実習着・体育着など、卒業と同時に使わなくなってしまったものや家庭で着られなくなった服や靴を物資として回収し、ラオスの人たちに送っています。「そのまま捨てるのはもったいない!!」ということで、卒業する先輩方や最近では先生方も提供していただけるようになりました。

この活動は、毎年春休みに行われています。集めた物資をラオスに送るまでの過程は、まず、汚れや破損のひどいものは送ることができないので省きます。そして、送ることができるものの中から一度洗濯機で洗えばキレイになるものと、手洗いが必要なものに分けます。このときに靴は、紐が絡まないように取っておきます。次に、汚れが目立っていた白い靴や靴ひもはバケツに入れ数時間漂白剤に浸け、ある程度汚れが落ちたらブラシでこすりながら洗いました。

春休みとはいえ、雪が残り寒い時期なので教室を借りて、物干し竿代わりにビニールテープを張り巡らせて干しましたが、乾きが遅く作業が遅れがちになってしまいました。そこで天気の良い日は本校にある金属製で上下二段のはぜ掛けを使い、効率よく洗濯物を乾かす工夫をしています。

最後に、乾いた靴にひもをつけ、衣類をたたみ種類別に分けて丁寧に箱詰めしました。中身がわかるように1つ1つ、箱に入れたものを表に書いておきました。

昨年度、農林高校からは、去年は衣類・合計195枚、靴132足をNGO法人ラオス友好協会へ送ることができました。このとき送った物資は、一度東京のNGO法人ラオス友好協会に送り、集ま



った文房具やお菓子など他の物資と共にラオスへと送られます。

2011年12月6日、下高井農林高校にラオス駐日特命全権大使が来校されました。

そのとき私たちは、ラオスの国から、感謝状をいただきました。ラオスに物資を送る活動は他にもありますが、本校のように継続的に行うのは珍しく、学校に感謝状を贈るのは初めてだそうです。大使は「皆さんの支援により、ラオスの子どもたちの学習環境がよくなってきた」と言われました。両国の学生は顔を合わせていませんが、靴などがお互いの架け橋になっていることを実感しました。



2013年4月20日、ラオス大使館で開かれた『ピーマイ祭』というラオスの新年会に招待していただきました。ラオスの新年は毎年4月中旬です。ピーマイ祭では新年を迎えるにあたりよい行いをして徳を積む儀式とともに、たくさんの楽しいお祝い事があります。水かけ祭りという、年明けから3日間、水を掛けることにより、旧年の悪いことなどを、他人から水を掛けられることによって全て洗い流してもらった伝統的な行事が有名です。今回私たちが招待していただいた大使館でのピーマイ祭は、午前中はお坊さんを中心に厳かな行事が行われ、午後は立食形式のパーティーでした。

「お坊さんは位が高く、女性からは触れてはいけない」「料理は香辛料が強めで辛い」など、日本との文化の違いをたくさん感じました。また大使にお会いし、さまざまなお話を聞くことができ、ラオスのことを身近に感じるとともに、もっと知りたいという思いが強くなりました。

この活動をとおして感じたことは靴や服を洗うことは想像以上に時間がかかり大変な作業でしたが、その間一緒にやってくれたボランティア委員会やサポートしてくれた先生方のおかげで終わらせることができました。

ラオスでは靴は高価で、裸足で歩いている人が多く見られるようです。子供たちが、靴をはかない生活は、傷口から感染症にかかる可能性もあり、とても危険です。私たちが行っている活動で少しでもラオスの子供たちの生活向上につながれば嬉しいです。



今後への課題として、国際研究部が中心となり、全校や来年の新生にも活動を伝えていく為に、具体的な活動の発表や、掲示物などでまず校内の皆に知ってもらえるよう、情報発信をしていきたいと思えます。

[目次に
戻る](#)

◆お問い合わせ◆

下高井農林高等学校

TEL 0269-82-3115(代表)

FAX 0269-82-1813

E-mail nourinn@nagano-c.ed.jp

イベント情報・お知らせ

★スポーツ課からのお知らせ★

◆信州チャレンジスポーツDAY2014

日時：平成26年10月4日（土）

会場：松本平広域公園等

本年度から始まるイベント「信州チャレンジスポーツDAY2014」に参加しませんか。

参加者募集期間は7月～8月です。皆さまのご参加をお待ちしております。

※詳細は以下のHPをご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/taiikucenter/csd2014.html>

◆SWANプロジェクト第6期生の募集

・選考期日・場所

10月26日（日） 松本市 信州スカイパーク体育館

11月1日（土） 長野市 ホワイトリングサブアリーナ

※ 松本会場、長野会場のどちらかで1回のみ参加できます。

・対象：小学校4～6年生、高校生以上

・募集：8月～9月

日本を代表し、世界で活躍する未来の冬季オリンピックメダリストを見出し、育成することを目指します。長野県から全国、そして世界で活躍するチャンスです。

※詳細は以下のHPをご覧ください。

http://www.nagano-sports.or.jp/associat/swan_project.html

◆メールマガジン「部活動NAGANO」

本県の運動部活動を応援するメールマガジン「部活動NAGANO」を平成26年6月26日に創刊しました。以下のHPで登録方法をご案内していますので、積極的に登録をお願いします。

【長野県教育委員会 スポーツ情報 WEB ページ】

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/sport/index.html>

◆スポーツ課 facebook

長野県教育委員会事務局スポーツ課のfacebookは、競技会情報、表敬訪問の様子及びスポーツ課の日常風景等、長野県のスポーツに関する話題を幅広く掲載しています。是非ご覧ください。

<https://www.facebook.com/sports.nagano>

◆お問い合わせ◆

長野県教育委員会スポーツ課

〒380-8570

長野県長野市大字南長野字幅下 692-2

電話：026-235-7449 FAX：026-235-7476

E-mail：sports-ka@pref.nagano.lg.jp

目次に
戻る

★長野県生涯学習推進センター研修講座のご案内★

8月から9月までに開催する研修講座のご案内をいたします。詳細については、当センターのHPをご覧ください。皆様の参加をお待ちしております。

| タイトル | 日時 | 実習・講座 | 講師 |
|---|----------------------------|--|------------------------------|
| ◆家庭教育講座 「不登校の理解と対応～4つの維持要因と具体的対応～」 | 8月8日(金) 時間 9:40～16:00 | 講義「不登校—4つの維持要因と具体的対応—」 演習「不登校の事例検討」 | 講師 筑波大学人間系心理学域教授 藤生 英行 氏 |
| ◆センター施設開放 「まなびい共育講座」 | 8月23日(土) 時間 14:00～15:30 | 講義「香りを楽しみ、健康に生かす」 | 講師 愛原心理研究所所長 愛原 由子 氏 |
| ◆家庭教育講座【移動講座】 「スマホ・タブレット端末等と今時の子どもたち」 ※会場:大町市役所 東大会議室 | 9月6日(土) 時間 13:30～16:10 | 講義「スマホ・タブレット端末等と今時の子どもたち」 | 講師 佐久市教育委員会主幹指導主事 松島 恒志 氏 |
| ◆セミナー 「いのち」 | 9月20日(土) 時間 9:40～12:00 | 講義「あなたならやれる、一度きりの人生だから」 | 講師 無量寺東堂 青山 俊董 老師 |

※受講は無料です

※会場の記載がない講座は、当センターにおいて開催します。

※詳細は、開催日の1か月ほど前に出される開催要項でご確認ください。生涯学習推進センターのホームページは <http://www.nagano-c.ed.jp/shogai/>です。

◆お問い合わせ◆

長野県生涯学習推進センター
〒399-0711
長野県塩尻市片丘南唐沢 6342-4
電話：0263-53-8822 FAX：0263-53-8825
E-mail：shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

★県立長野図書館からのお知らせ★

1. 『すばらしき信州の山々 「信州 山の日」 企画展』を開催します

県立長野図書館では、今年制定された「信州 山の日」を記念して、下記の企画展を予定しています。ぜひご来館いただき、様々な「山」を感じてみてください。

◆開催期間 7月26日(土)～8月28日(木)

◆場 所 当館1階ロビー、一般図書室、視聴覚室など

◆内 容

(1) “「山」を読む”

…当館所蔵資料の「山」に関する様々な本を展示・貸出するコーナー

(2) 「中嶋豊作品展(仮題)」

…豊富な知識を活かして作成した手描きの山歩きマップ等を展示

- (3) 「百瀬達也の世界一里山の昆虫（なかま）たち」
…フリーハンドの展開図からの切り折り紙による里山に住む昆虫作品の展示
- (4) 『“私”の「信州 山の本」』
…県内公共図書館職員がお薦めする「信州の山」の本を紹介するコーナー
- (5) “「山」を視る”
…当館所蔵の16mmフィルムやDVDなどの中から「信州の山」等に関するものを放映
- (6) 「鶴殿正雄展（仮題）」
…旧丸子町出身で、明治末に穂高岳と槍ヶ岳を結ぶ縦走を初めて成し遂げた人物、鶴殿正雄氏の著作などを展示し、人物像を紹介。

□企画展に関する問合せ

県立長野図書館 資料情報課 〒380-0928 長野市若里 1-1-4

TEL:026-228-4500 FAX:026-291-6252

E-mail ken-tosho@library.pref.nagano.jp

ホームページ ; <http://www.library.pref.nagano.jp>

2. 「しらべるって楽しい！夏休み図書館」を開催中です

当館では子どもたちに夏休みの貴重な体験を通して素敵な思い出を作ってもらうため、恒例となった「しらべるって楽しい！夏休み図書館」を今年の夏も開催しています。

夏休みの自由研究に役立つ企画や、アニメビデオ上映会などがありますのでぜひご家族おそろいでご来館ください。

◆開催期間 8月28日（木）まで

◆内 容

(1) パスファインダーの掲示・配布

パスファインダーとは1つのテーマに関する調べ方を1枚のチラシにまとめた「情報への道しるべ」です。今年は「お金」「高山植物」「石・鉱物」「おぼけ」「方言」など、様々な分野から25のテーマを用意しました。自由研究のテーマ選びの参考に、ぜひご利用ください。

(2) 自由研究に役立つ本の特設コーナー

児童図書室では「夏休みの自由研究」をテーマにした特設コーナーを設け、様々な実験や、アサガオ・天気観察、そのほか身近な材料で作られる工作の本など、自由研究に役立つ本を用意します。

また、このコーナー以外でも自由研究に使える本はたくさんありますので、お気軽にカウンター職員におたずねください。調べ方についてのご相談もお受けします。

(3) 夏休みアニメビデオ上映会

- ◆日時：8月1日（金） <午前の部>10:00-11:40 小学校低学年以下向け
<午後の部>14:00-15:30 小学校中高学年向け
- ◆会場：当館1階 視聴覚室

3. 「第4回 起業・経営無料相談会 in 県立長野図書館」を開催します

当館では、一般社団法人長野県経営支援機構との共催により、ビジネスに関する相談を受け付ける相談会を下記のとおり行います。どなたでも無料で相談でき、専門家が対応します。また、事前予約の内容をもとに司書が相談の参考になる資料を紹介します。ぜひお気軽にご相談ください。

- ◆日時：8月9日（土） 13:30-16:00
- ◆会場：当館3階 第1会議室
- ◆対象：県内の事業経営者をはじめ、起業等を考えている方
- ◆相談員：中小企業診断士・社会保険労務士・税理士・弁理士・弁護士・
公認会計士等（参考資料の紹介や調査は司書がお手伝いします。）
- ◆申込方法：事前予約制（申込書に必要事項を記入の上、当館宛にメール・
FAX・郵送でお送りいただくか、直接ご持参ください。）
- ◆受付期間：7月22日（火）～8月5日（火）

■申込に関する問合せ
企画協力課（TEL:026-228-4939）

4. 休館日のお知らせ

7～8月の休館日は、次のとおりです。

- ・月曜日 7月21、28日、8月4、11、18、25日
- ・月末整理日 7月25日（金）、8月29日（金）

※今年度は10月1日（水）～31日（金）に耐震化工事による休館を予定しています。

■年間の図書館カレンダーは、下記からご覧いただけますのでご利用ください。

→ <http://www.library.pref.nagano.jp/guidance/access#cft4>

◆お問い合わせ◆

県立長野図書館

〒380-0928 長野県長野市若里1-1-4

TEL：026-228-4500 FAX：026-228-4933

E-mail：naganotoshokan@pref.nagano.lg.jp

★第978回教育委員会定例会（平成26年7月10日開催）の資料を掲載しました★

- [平成25年度地方教育費調査\(長野県\)の概要について](#)
- [平成27年度長野県公立学校教員採用選考申込状況について](#)
- [学校経営概要から見る長野県公立小・中・高等学校の現状について](#)
- [平成26年度「信州の山の文化財トレッキングツアー」の実施について](#)

↓資料掲載ページはこちら

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/goannai/kaigiroku/h26/teireikai/shiryo/978kai.html>

目次に
戻る

あとかき

メールマガジン8月号をお送りします。

いよいよ夏本番、子ども達の夏休みが近づく中、我が家でも夏の到来を実感する風物詩が見られるようになりました。そう、虫です。

買ったキャベツに元気よくよじ登るイモ虫や、部屋の中をいきいきと飛び回る蛾やハエなど・・・見つけるたびに「ひょえっ」と叫びながら対処しています。

姿は見えないのに、耳元で蚊の羽音がすることもしばしば。この音を聞くと、夏が来たなあと思います。

もともとよく蚊に刺される体質なのですが、最近では以前ほど狙われなくなりました。刺されたいわけではないですが、血が美味しくなくなったのか？といささか心配になる今日この頃です。

さて、メールマガジンのメール本文に、びっしり文章が書いてあると読みにくい、というご指摘をいただいたため、本号から試行的に、メール本文のボリュームを押さえてみました。

配信方法等についてご意見等ございましたら、お寄せいただけますと幸いです。

(か)

[目次に
戻る](#)